

IODA世界選手権. IODAアジア・オセアニア選手権. IODAヨーロッパ選手権

2024 JODA ナショナルチーム最終選考会

(presented by NTP GROUP)

豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

2024年2月21日(水) - 25日(日)

支援チームガイド



このガイドは大会を安全に行うための、支援艇へのお願いであり、「規則」ではありません。
また、いずれの記載事項も「規則」を変更していません。

2024年 JODA ナショナルチーム最終選考会
レース委員会



■ コミッティ・ボート一覧

| 配置 | 艇名 | 艇仕様 | コール・サイン |
|---------------------|------------|-----------|---------|
| シグナル・ボート | 浦風 | Hard Boat | シグナル |
| 1マーク & フィニッシュ・ボート | ノロIV | Hard Boat | マークワン |
| 2マーク & フィニッシュ・ピンボート | SWC | Rib | マークツー |
| ピン・ボート & マーク3 | グランパス | Rib | ピンボート |
| ジュリー・ボート1 | モリゾー | Rib | ジュリーワン |
| ジュリー・ボート2 | 恵風 | Rib | ジュリーツー |
| テクニカルコミッティー & メディア | SEA MAIDEN | Rib | テクニカル |

■ 支援者艇一覧

| No. | クラブ | 艇名 | 無線機番号 |
|-----|------------------|-------------|-------|
| 1 | 湘南ジュニアヨットクラブ | 湘南Jr. | 21 |
| 2 | (横浜市民ジュニアヨットクラブ) | | |
| 3 | B&G別府海洋クラブ | アンドリュー | 22 |
| 4 | (B&G松山海洋クラブ) | | |
| 5 | KMC 横浜ジュニアヨットクラブ | ミライ | 23 |
| 6 | 海陽海洋クラブ | クリスティーナ | 24 |
| 7 | B&G高松海洋クラブ | Q'sfix | 25 |
| 8 | B&G兵庫ジュニア海洋クラブ | White cap | 26 |
| 9 | 中央区ジュニアヨットクラブ | BROS.Jr | 27 |
| 10 | | SAILFAST-19 | 28 |
| 11 | 夢の島ヨットクラブ | ノーススター5 | 29 |
| 12 | 大阪ジュニアヨットクラブ | にしき7 | 30 |
| 13 | 江東区立小中学校セーリング部 | ユリート1 | 31 |
| 14 | 広島セーリングスクール | AVON | 32 |
| 15 | 倉敷ジュニアヨットクラブ | 倉敷ジュニア | 33 |
| 16 | 江の島ヨットクラブジュニア | Agitos | 34 |
| 17 | | FZR | 35 |
| 18 | | 織機V | 36 |
| 19 | 福岡セーリングクラブ | 大福丸 | 37 |

■ 参加選手一覧 (セールNo 昇順)

| No. | クラブ | セール番号 | 名前 | 学年 | 性別 |
|-----|-----------------------|-------|--------|----|----|
| 1 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3157 | 畠中 紗英 | 7 | 女 |
| 2 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3436 | 秋田 海斗 | 8 | 男 |
| 3 | KMC横浜ジュニアヨットクラブ | 3435 | 氏家 琉星 | 7 | 男 |
| 4 | B&G高松海洋クラブ | 3452 | 山本 汐穂 | 8 | 男 |
| 5 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3441 | 飯島 來海 | 7 | 女 |
| 6 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3114 | 白石 征也 | 8 | 男 |
| 7 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3446 | 中田 航誠 | 8 | 男 |
| 8 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3365 | 西村 航洋 | 8 | 男 |
| 9 | B&G兵庫ジュニア海洋クラブ | 3432 | 堀野 葵 | 6 | 男 |
| 10 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3381 | 岩波 将吾 | 8 | 男 |
| 11 | B&G高松海洋クラブ | 3254 | 和田 悠生 | 7 | 男 |
| 12 | B&G松山海洋クラブ | 3431 | 松岡 忠尚 | 7 | 男 |
| 13 | B&G兵庫ジュニア海洋クラブ | 3407 | 藤田 翔伊 | 7 | 男 |
| 14 | B&G兵庫ジュニア海洋クラブ | 3414 | 檜垣 俊忠 | 7 | 男 |
| 15 | 中央区JYC | 3400 | 後藤 晴人 | 7 | 男 |
| 16 | 海陽海洋クラブ | 3355 | 角森 未岬 | 8 | 男 |
| 17 | B&G高松海洋クラブ | 3253 | 直井 胡帆 | 8 | 女 |
| 18 | 中央区JYC | 3153 | 長堀 滉 | 7 | 男 |
| 19 | 中央区JYC | 3351 | 松永 虎汰郎 | 6 | 男 |
| 20 | 中央区JYC | 3286 | 須永 言葉 | 7 | 女 |
| 21 | 夢の島ヨットクラブ | 3041 | 水谷 光一 | 8 | 男 |
| 22 | 横浜市民ヨットハーバージュニアヨットクラブ | 3444 | 源関 新 | 7 | 男 |
| 23 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3448 | 芹沢 碧月 | 7 | 男 |
| 24 | 湘南ジュニアヨットクラブ | 3282 | 守屋 智徳 | 7 | 男 |
| 25 | 広島セーリングスクール | 3272 | 正本 葵 | 8 | 女 |
| 26 | 広島セーリングスクール | 3423 | 登田 直 | 6 | 女 |
| 27 | 夢の島ヨットクラブ | 3447 | 三浦 太輝 | 7 | 男 |
| 28 | 夢の島ヨットクラブ | 3176 | 中村 海翔 | 5 | 男 |
| 29 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3208 | 関 颯一郎 | 6 | 男 |
| 30 | B&G別府海洋クラブ | 3347 | 斉脇 侑祐 | 7 | 男 |
| 31 | B&G兵庫ジュニア海洋クラブ | 3375 | 久保田 夏実 | 6 | 女 |
| 32 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3456 | 池田 晟 | 7 | 男 |
| 33 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3259 | 武田 禮 | 6 | 男 |
| 34 | 江東区立小中学校セーリング部 | 3410 | 上條 正弘 | 7 | 男 |
| 35 | 江東区立小中学校セーリング部 | 3411 | 平澤 海翔 | 7 | 男 |
| 36 | 大阪ジュニアヨットクラブ | 3429 | 林田 大和 | 8 | 男 |
| 37 | 海陽海洋クラブ | 3335 | 岡田 晴 | 8 | 男 |
| 38 | 倉敷ジュニアヨットクラブ | 3413 | 岡野 凜音 | 8 | 男 |
| 39 | 江の島ヨットクラブジュニア | 3378 | 加原 賢人 | 6 | 男 |
| 40 | 福岡セーリングクラブ | 3325 | 大坪 築 | 8 | 男 |
| 41 | 福岡セーリングクラブ | 3416 | 明石 響 | 8 | 男 |

■ 海陽ヨットハーバーへの支援者艇出艇・帰着申告について

- ・海陽ヨットハーバーからの安全確保の視点からの要請により、選考会期間中も各チームの支援者艇は海陽ヨットハーバー受付にて海陽ヨットハーバー向けの出艇・帰着申告を実施下さい。
海陽ヨットハーバーへの出艇申告時に供与される数字の入った黄色旗の掲揚は不要ですが、海陽ヨットハーバーへの帰着申告時に返納下さい。
レース艇については組織委員会が一括で出艇・帰着申告を行いますので、海陽ヨットハーバーへの出艇・帰着申告は不要です。

■ 組織委員会が貸与する「ピンク旗」について

- ・組織委員会が貸与する「ピンク旗」は、**2月22日**の支援者艇出艇申告時に引き渡します。
各支援者艇は各チームが用意する、「水面から1.5m以上の高さ」のポールにセットして、艇上に掲揚ください。
(公示17.1 iv)
- ・ピンク旗は各支援者艇の責任で保管し、**2月25日**の帰着申告時に返納下さい。

■ 選考会への支援者艇出艇申告について

- ・支援者艇の出着艇申告場は西棟ロビーに設置し、各日共**08:30**にオープンします。
支援者艇出艇申告時に、支援者艇にデジタル無線機を貸与します。
デジタル無線機はチャンネルロック、通電状態でお渡しします。その場で通信可否を確認下さい。
無線機の正常を確認したら、出艇申告にサインして下さい。

■ 海陽ヨットハーバーポンドでのお願い

- ・出港、帰港時は、「レース艇」「運営艇」優先でお願いします。
- ・ポンド内はデッド・スローで航行し、引き波を立てない様、お願いします。
- ・艇を曳航する場合、港の入口から離れ他の艇の出入港に支障の出ない場所で係索して下さい。

■ 支援者艇との協業での安全確保

- ▶ 選手が安全に競技が出来るであろうコンディションでは、大会オフィシャル・ポートのみで安全確保を行います。

(参考：指示23.3 [NP][DP])

支援者艇は、準備信号からレースが終了するまで、またはレース委員会がレースの延期あるいはレースの中止の信号を発するまで、添付図Bにある支援艇航行止区域に入ってはならない。

(参考：指示23.4 [NP][DP])

指示23.6で規定された救助活動に従事する場合を除き、引き波の影響をレース中の艇に与えてはならない。

(参考：指示23.5 [NP][DP])

支援者艇は、レース委員会、プロテスト委員会またはテクニカル委員会から、コース・エリアからさらに離れるよう指示された場合、直ちに従わなければならない。

- ▶ 選手の安全に懸念発生が予測されると判断した場合、シグナル・ボートの指示でのコミティ・ボート上の「V旗」掲揚と、シグナル・ボートからの通信指示により、指示23.6に基づいた安全確保のための活動協力を展開いたします。

(参考：指示23.6)

規則37を以下の様に変更をする。

レース委員会が音響1声とともに、レース委員会艇にV旗を掲揚した場合、指示23.2の傍受専用は適用されず、捜索と救助の指示を受けるために無線の発信を許可する。

さらに、支援者艇はレースをしているエリアを含む全てのエリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。

この場合、指示23.3の前段は適用されない。ただし、支援者艇は艇に対して救助活動を除いた援助を与えてはならない。

- ・ **シグナル・ボートの指示で支援者艇は通信チャンネルを1CHから3CHに変更して下さい。**
支援者艇は3CHを使用して安全確保に向けた交信を解禁します。
コミティ・ボートからも、3CHを使用して必要な情報を展開します。
- ・ 支援者艇を出艇させているチームの艇が危険な状態であると判断した場合、乗員の安全を確保する監視行動を取りながら、**該当チーム支援者艇を呼び出し下さい。**
 - ① 該当チーム支援者艇は現場に向かって下さい。
 - ② 該当チーム支援者艇が到着するまで、乗員の安全確保をお願いします。
 - ③ 該当チーム支援者艇が到着したら、該当チーム支援者艇に「状況を引き継ぐ」ことを連絡して他の艇の安全確保を行って下さい。
 - ④ 該当チーム支援者艇の到着遅れ、到着不能な状況下で乗員の安全が懸念される場合、または乗員から救助要請があった場合、速やかな乗員救助をお願いします。

(参考：指示18.6「NP」)

救助を必要とする選手は、笛を吹くかパドルまたは片腕を振って知らせなければならない。

- ・ **自チームの艇をリタイヤさせる場合、乗員を救助した場合は、CH03でシグナル・ボートへの連絡をお願いします。**

■ 選考会への支援艇帰着申告について

- ・ 支援者艇が帰着したら、貸与したデジタル無線機を持参し速やかに支援艇帰着申告を行って下さい。運営役員がその場でデジタル無線機の作動確認を行いますので、立ち合い確認をお願いします。作動確認が完了したら、運営役員が返却サインを行います。

■ 大会が貸与するデジタル無線機の取り扱い説明

- ・通信機の保全是、各支援艇の責任でお願いいたします。
取扱い不備、落下による破損、水没等の場合、現物弁済をお願いする場合があります。

▶ この状態で貸与いたします。

「ロック」表示

チャンネルは固定されています。



CH01

運営の通信が傍受できます。

※ 緊急時以外は傍受専用です。発信は行わないで下さい。

▶ シグナル・ポートからの指示があった場合、CH03に変更し送受信を許可します。

【操作手順】

② 「ロック」表示が消えている
ことを確認します。



① ロックボタンを長押し、
チャンネルロックを解除します。

③ チャンネルダイヤルを
回転させて、CH03に
変更します。



スイッチ、ボリュームダイヤル
時計回りに回すと音量が
上がります。

④ ロックボタンを長押ししてチャンネルをロックします。

通信ボタン

押しながら話して下さい。
頭切れを防止するため、ボタンを
押下後、ひと呼吸置いてから
話して下さい。

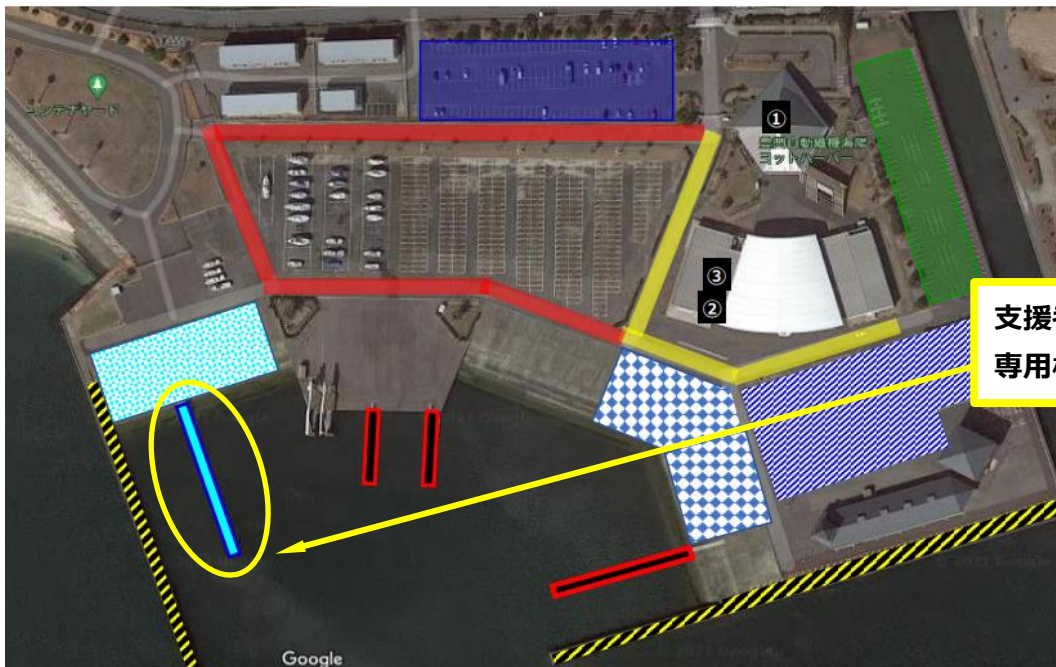


■ 支援者艇の給油について

- ・ 豊田自動織機 海陽ヨットハーバーには給油施設はありません。
至近のラグナ・マリナには給油施設がありますが、マリン価格なので割高となります。
携行タンクを持参され、ガソリンスタンドでの補給をお勧めします。
蒲郡市は比較的ガソリン価格が高いスタンドが多いです。
豊田自動織機海陽ヨットハーバーから車で10分ほどで市内最安値のスタンドがあります。



■ 豊田自動織機海陽ヨットハーバーでの係留場所



指定の棧橋への係留を遵守下さい。